

令和元年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	関商工高等学校	室・部・局	教育委員会	予算事業コード	138800
-----	---------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関商工高等学校部活動奨励事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
				(5)個人に対する補助金・負担金	
				(6)その他	
②支出の根拠	決裁による				
③支出先	関商工高等学校部活動育成会				
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合	負担額	千円
		県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関商工高等学校生徒			に対して
	手段	部活動という集団活動を通じて、自他の調和と心身の発達を図り、創造性・協調性・集中力を学ぶ活動			を行うことで
	受益者	関商工高等学校生徒			が(を)
	意図	全国大会、東海大会出場の実績維持、更に活動を盛んにする			という状態にする
⑥期間	H 31 年 4 月 1 日 ~ R 2 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	昭和 30 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課	○主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	負担なし	○負担あり	負担額	1人	あたり 全日制 18,000 円 定時制 1,200 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H29予算	H30決算	R1決算	R2予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	7,000	7,000	7,000	7,000	単価を定めている→算式	
					○定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R1歳入決算額	27,246 千円	R1歳出決算額	21,842 千円	翌年度繰越額	5,404 千円
	R1歳入に占める補助・負担金の割合		25.7 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	できている
	交付先の事業成果は向上しているか	している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			